


リウマチニュース

H20年10月



災害は忘れた頃にやってくる

去る10月5日(日)、新発田病院において、震度6を想定した災害訓練が行われ、当院も参加しました。また、日本リウマチ財団が取り組みを開始した「災害時リウマチ患者支援事業」のシミュレーションも併せて行いました。現在新潟県内では16の病院・医院がこの事業に参加しています。当院の登録患者数は130人余りとなっております。いつ起こるか分からない災害に備え、この事業に登録して頂くだけではなく、以下のことについて今一度ご確認ください。

1. 現在服用している薬の名前はわかりますか？
☆ 被災したために薬を取りに行けない、または交通がマヒして通院ができないなどが起きると予想されます。自分の薬がわかると処方してもらえます。
2. 非常持ち出し袋の中に何日分かの薬を入れておくと安心です。新しく処方されたら、入れ替えるようにしてください。
3. 「リウマチ患者支援カード」の登録をお勧めします。詳しい事は外来スタッフにお問い合わせください。

県立リウマチセンター外来看護師

